

2011年3月10日

各位

JFEケミカル株式会社

倉敷工場における大気汚染防止法に基づく定期検査の未実施について
(お詫び)

このたび、当社(社長 濱上和久)の西日本製造所(所長 前澤利春)倉敷工場において大気汚染防止法および公害防止協定にかかわる不適正な事案が判明したため、本日、岡山県および倉敷市に再発防止対策を含む報告書を提出いたしました。

これは、本年2月17日に報道された水島コンビナート内における他社事案に基づき、当社が自主的に社内調査した結果、倉敷工場のばい煙発生施設31基のうち19基(うち2基は停止中)において、1985年頃からこれまでの間、大気汚染防止法ならびに岡山県および倉敷市との公害防止協定に定められた排出ガス中のばいじん濃度の測定を行わないまま、これを実施したように記載してきたことが明らかになったものです。

判明後、岡山県および倉敷市にすみやかに報告するとともに、当該施設のばいじん濃度の測定を実施し、本測定時点においては、ばいじん濃度について大気汚染防止法の基準値の範囲内であることを確認しました。

当社は常日頃より法令遵守および企業倫理の徹底に努めてまいりましたが、このような法令違反を発生させてしまったことにつきまして、深く反省するとともに、地域の皆様をはじめ関係する皆様方のご信頼を裏切り、多大なご迷惑とご心配をおかけ致しましたことを心よりお詫び申し上げます。

当社は、今回の件を真摯に受け止め、環境測定に関する管理体制を抜本的に見直すとともに、厳格な監査を実施してまいります。また、法令遵守および環境保全は企業経営の最重要課題であるとの理念を再度周知徹底し、再発防止に全力を尽くしてまいります。

以上

○別添資料

添付資料-1：JFEケミカル西日本製造所倉敷工場の概要

添付資料-2：ばいじん濃度未測定施設一覧ならびに測定結果

<本件のお問い合わせ先>

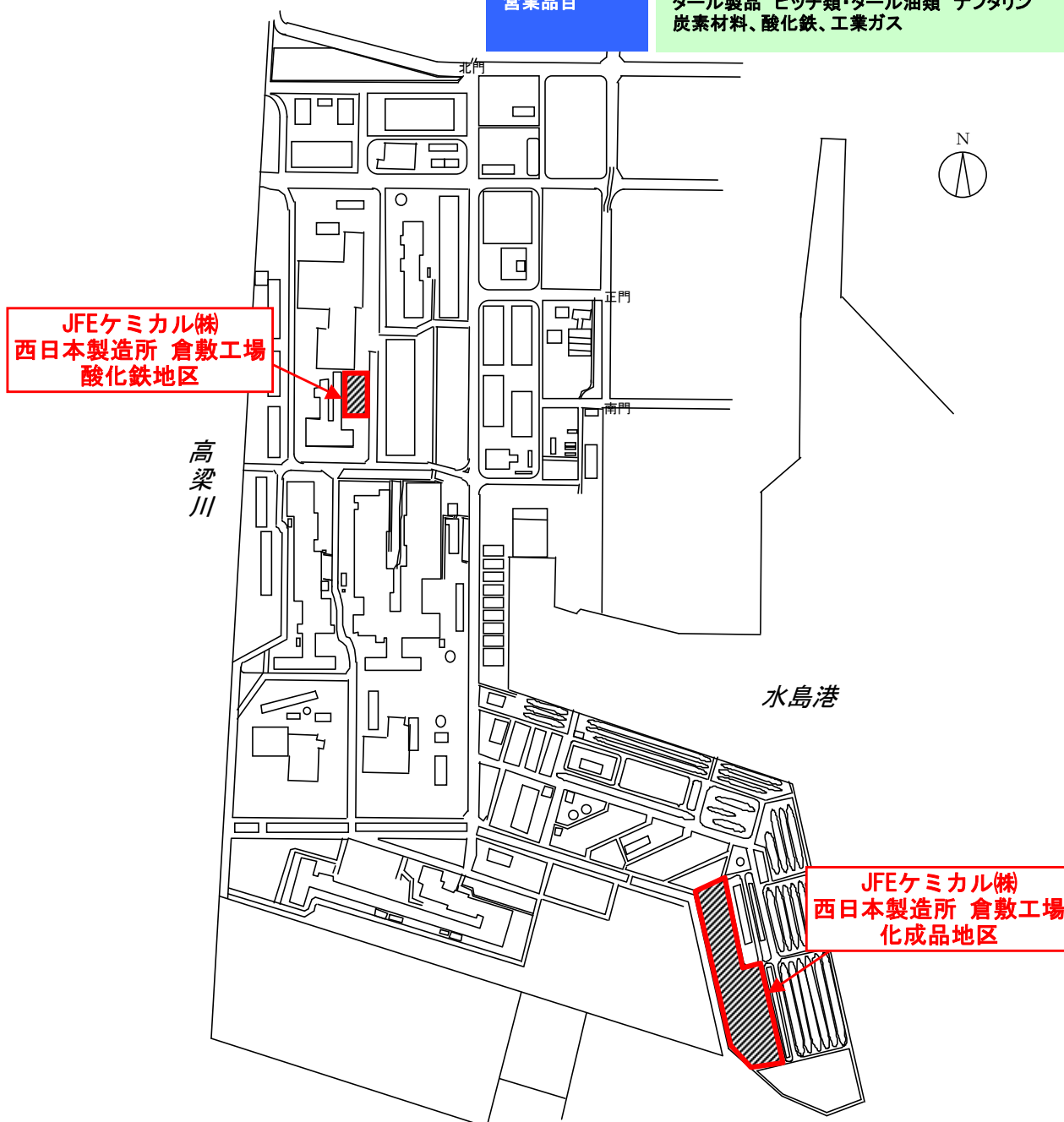
倉敷工場 総務グループ 086-447-3805

本社 企画総括部 総務グループ 03-5820-6505

JFEケミカル西日本製造所倉敷工場の概要

添付資料-1

JFEケミカル株式会社概要		西日本製造所 倉敷工場概要	
本社	東京都台東区蔵前2-17-4	所在地	岡山県倉敷市水島川崎通1
代表者	取締役社長 濱上 和久	所長	常務執行役員 前澤 利春
設立	2003年4月	工場長	吉武 裕幸
資本金	60億円	操業開始	1967年
従業員数	752人(2011年3月)	タール処理能力	250千t/年
売上高	連結784億円(2010年3月期)	敷地面積	447,070m ²
JFEスチールとの関係	JFEスチール㈱の100%子会社	従業員数	193名(2011年3月)
		営業品目	コークス炉ガス精製・塩酸回収 タール製品 ピッチ類・タール油類 ナフタリン 炭素材料、酸化鉄、工業ガス



ばいじん濃度未測定施設一覧ならびに測定結果

JFEケミカル株式会社 西日本製造所 倉敷工場

管理番号	施設名	大気汚染防止法の基準値 (g/Nm ³)	最新測定結果 (g/Nm ³)	備考
1	No.3軽油加熱炉	0.10	<0.01	
2	No.4軽油加熱炉	0.10	<0.01	
3	タール脱水塔インテンシブヒータ	0.10	<0.01	
4	タール分留塔インテンシブヒータ	0.10	<0.01	
5	No.1特殊ピッチインテンシブヒータ	0.10	<0.01	
6	No.2特殊ピッチインテンシブヒータ	0.10	<0.01	
7	No.3特殊ピッチインテンシブヒータ	0.10	<0.01	
8	No.1マルチピッチ熱媒加熱炉	0.10	<0.01	
9	No.2マルチピッチ熱媒加熱炉	0.10	<0.01	
10	No.1回分タール加熱炉	0.08	<0.01	
11	No.2回分タール加熱炉	0.08	<0.01	
12	No.3回分タール加熱炉	0.08	<0.01	
13	No.2酸化鉄水洗設備乾燥炉出ガス	0.10	<0.01	
14	HTSボイラー(2Q-F-101)	0.08	—	2009年9月から停止中
15	HTSボイラー(3Q-F-101)	0.08	<0.01	
16	CN加熱炉(3Q-F-601)	0.08	<0.01	
17	WO加熱炉(3Q-F-701)	0.08	<0.01	
18	HTSボイラー(4Q-F-101)	0.08	<0.01	
19	仮焼炉(1Q-R-401)	0.08	—	2009年9月から停止中